

## 四国中央市ボランティア市民活動センター 令和3年度 事業計画書

### 【今年度のテーマ】

新たな情報発信ツールの活用によるプロモーション

### 【方策毎の実施計画】

#### その1 ボランティア市民活動センターのプロモーション

##### ●3代目ボラ7

現在 22名（三島高校 10名、土居高校 9名、川之江高校 3名）

主催イベント『しこちゅ～すまいる☺ フェスティバル 2021』の開催が決定

日程：11月7日（日）10：30～14：30 場所：市民交流棟にて開催

##### ●ボラ7通信の発行（年間4回）

ボラ7が市内のボランティアやイベント等取材して原稿作成 ※次号は10月号

##### ●ホームページ、市報、コスモステレビ等での各種情報発信

##### ●画像共有アプリ Instagramによる情報発信 ※ボランティア、イベント、まちの魅力など

#### その2 ボランティア市民活動を行うためのきっかけづくり

##### ●ボランティア市民活動研修会

	月日	研修内容	講師
第1回	8月4日（水）	今、情報を発信することの意義について	合同会社 Reginnoys 代表 曾我部 節 氏
第2回	8月24日（火）	ふるさとの歴史のあれこれ	伊予史談東部会
第3回	9月10日（金）	シトラスリボンについて	愛媛大学 社会連携推進機構 教授 前田 眞 氏

時間：13時30分～15時

場所：市民交流棟 2階会議室

定員：各回20名程度

##### ●ボランティア学習

市内の学校において、障がいへの理解を目的に福祉学習を継続して開催することで、子どもたちが持っているボランティア精神を引き出し、活動への自主性の発掘に努める。

##### ●災害ボランティア研修会（案）

日時：令和4年3月中頃

内容：実際に被災地支援を体験した方などを講師として招聘し、講演会を実施予定。  
市民が災害に対し危機感を持ち、平時からの備えの重要性を考えるきっかけとしたい。

### その3 支援体制の充実

#### ●ボランティア市民活動交流会（案）

日時：令和3年10月9日（土） 10時～12時  
場所：市民交流棟 2階  
定員：70名程度 ボランティア登録者（団体・個人不問）  
内容：団体同士の交流・活動紹介用のパネル展示など

#### ●ボランティアへの場所・設備の提供

市民交流棟の会議室やセンターに設置している機器を提供することによりボランティア市民活動の支援を行う。

#### ●ボランティア保険の加入促進

ボランティア活動中の事故に備え、安心して活動出来るようにボランティア保険の加入促進を図る。

### その4 企業ボランティアの推進

#### ●企業ボランティアの登録促進

多様な社会のニーズに幅広く対応できるように、様々な業種の企業登録を進める。

（令和3年7月末日現在）

1	三星道路(株)	7	(株)松本コンサルタント 四国中央支店
2	(株)カナエ	8	四国中央医療福祉総合学院
3	日新火災海上保険(株)	9	株式会社パレット
4	(有)川滝運送	10	アイエン工業株式会社
5	(株)伊予銀行三島支店	11	デイサービスセンターかわのえ
6	井原工業(株)		

#### ●企業ボランティアの活動の場を創出

SNSなどの情報発信ツールを活用し、ボランティア情報を求めている企業に対して新鮮な情報を提供することで活動の場を創出する。

#### ●ボラ7による企業ボランティアの取材と情報発信

ボランティアに取り組む企業の取材と情報発信をボラ7が担う。  
高校生ならではの視点による取材や同世代に目を向けてもらえる手法を用いて企業の魅力を発信することで、若者世代が市内の企業を知る機会とし、若者の地元定着の一手としたい。